

平成29年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE

コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 雄也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 福谷 良昭

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

TEL 0833-44-1100

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	1,141	34.1	22	611.4	27	799.7	20	657.7
28年12月期第1四半期	851	0.3	3	87.3	3	87.5	2	81.1

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 19百万円 (—%) 28年12月期第1四半期 3百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	8.40	—
28年12月期第1四半期	1.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第1四半期	3,170	607	19.1	253.07
28年12月期	2,902	593	20.4	247.20

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 607百万円 28年12月期 593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年12月期	—				
29年12月期(予想)		2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年 1月 1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,993	6.5	21	12.4	18	39.9	12	40.3	5.31
通期	4,098	7.7	50	27.8	44	6.9	33	3.1	13.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期1Q	2,552,000 株	28年12月期	2,552,000 株
29年12月期1Q	153,100 株	28年12月期	153,100 株
29年12月期1Q	2,398,900 株	28年12月期1Q	2,426,500 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済環境は、輸出の増加などを受けて生産が増加基調であり、加えて高水準にある企業収益を背景として設備投資も底堅く推移しており、緩やかな回復基調ではありますが、欧州各国の国政選挙の行方や米国新政権の政策運営など海外の情勢は不透明な状況であり、その動向による景況影響には注視が必要といえます。

このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両を中心とした事業用車両の販売が好調に推移し、売上高及び損益面につきまして増収増益となりました。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っております。当第1四半期において売上高は横這いで推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績としては、売上高1,141,591千円（前年同期比34.1%増）、営業利益22,777千円（前年同期比611.4%増）、経常利益27,741千円（前年同期比799.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20,156千円（前年同期比657.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

事業用車両の販売が増加したことにより、商用車関連事業の売上高は930,143千円（前年同期比45.8%増）、セグメント利益は7,084千円（前年同四半期はセグメント損失15,833千円）となりました。

②運送関連事業

取引先からの運送貨物・石油製品輸送が堅調に推移したことより、運送関連事業の売上高は211,448千円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益は13,512千円（前年同期比30.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は3,170,765千円となり、前連結会計年度末に比べ268,659千円の増加となりました。このうち流動資産は297,021千円増加して2,293,131千円となりました。主な要因は現金及び預金が199,118千円、商品及び製品が152,333千円、原材料及び貯蔵品が7,179千円増加したことによるものです。また固定資産は28,362千円減少して877,634千円となりました。

負債合計は2,563,677千円となり、前連結会計年度末に比べ254,581千円の増加となりました。このうち流動負債は256,123千円増加して2,447,730千円となりました。主な要因は短期借入金が150,000千円、支払手形及び買掛金が122,330円増加し、未払金が28,243千円減少したことによるものです。また固定負債は1,541千円減少して115,947千円となりました。主な要因は長期借入金が7,887千円減少し、長期リース債務が6,780千円増加したことによるものです。

純資産合計は607,088千円となり、前連結会計年度末に比べ14,078千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が14,401千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	249,867	448,986
受取手形及び売掛金	248,136	179,089
商品及び製品	1,453,647	1,605,980
原材料及び貯蔵品	3,163	10,342
繰延税金資産	3,792	6,143
その他	38,276	43,287
貸倒引当金	△773	△698
流動資産合計	1,996,110	2,293,131
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産（純額）	85,213	44,097
土地	410,973	410,973
その他（純額）	254,056	249,905
有形固定資産合計	750,243	704,976
無形固定資産合計	4,837	17,069
投資その他の資産		
投資有価証券	94,204	97,715
長期前払費用	89	78
破産更生債権等	1,189	1,189
繰延税金資産	8,129	8,340
敷金及び保証金	22,641	22,441
その他	25,676	26,837
貸倒引当金	△1,014	△1,014
投資その他の資産合計	150,915	155,588
固定資産合計	905,996	877,634
資産合計	2,902,106	3,170,765
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	744,014	866,344
短期借入金	1,260,000	1,410,000
1年内返済予定の長期借入金	45,788	38,348
リース債務	20,837	21,547
未払金	92,762	64,519
未払法人税等	3,047	10,327
賞与引当金	999	8,385
その他	24,158	28,258
流動負債合計	2,191,607	2,447,730

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
固定負債		
長期借入金	13,567	5,680
リース債務	62,020	68,801
長期未払金	6,631	5,885
繰延税金負債	600	250
退職給付に係る負債	34,670	35,329
固定負債合計	117,488	115,947
負債合計	2,309,096	2,563,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	464,961	479,363
自己株式	△14,481	△14,481
株主資本合計	593,161	607,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△150	△474
その他の包括利益累計額合計	△150	△474
純資産合計	593,010	607,088
負債純資産合計	2,902,106	3,170,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
売上高	851,387	1,141,591
売上原価	728,076	1,000,071
売上総利益	123,310	141,520
販売費及び一般管理費	120,108	118,743
営業利益	3,201	22,777
営業外収益		
受取利息	29	2
受取保険金	-	1,348
保険解約返戻金	103	432
持分法による投資利益	1,356	3,998
その他	1,051	2,383
営業外収益合計	2,540	8,166
営業外費用		
支払利息	2,188	1,849
その他	469	1,351
営業外費用合計	2,658	3,201
経常利益	3,083	27,741
税金等調整前四半期純利益	3,083	27,741
法人税、住民税及び事業税	6,920	10,328
法人税等調整額	△6,497	△2,742
法人税等合計	423	7,585
四半期純利益	2,660	20,156
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,660	20,156

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	2,660	20,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,356	△323
その他の包括利益合計	△6,356	△323
四半期包括利益	△3,696	19,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,696	19,832
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	638,139	213,247	851,387	—	851,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,875	7,400	37,276	△37,276	—
計	668,015	220,648	888,663	△37,276	851,387
セグメント利益又は損失(△)	△15,833	19,440	3,606	△404	3,201

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額404千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	930,143	211,448	1,141,591	—	1,141,591
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,286	9,905	23,191	△23,191	—
計	943,429	221,354	1,164,783	△23,191	1,141,591
セグメント利益	7,084	13,512	20,569	2,180	22,777

(注) 1 セグメント利益の調整額2,180千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。